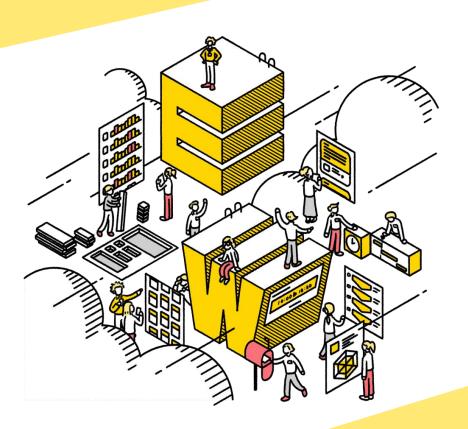
Product Updates Dec.2024, v2.10

事業および製品の最新情報







ClipCrow 事業アップデート

ISMS申請



SaaS提供者として、適切な情報セキュリティを実践し顧客へ安心を提供するために ISMSの取得申請を行う

- 取得のための専門コンサルティング会社と契約締結済み
- 2025年1月より施策を開始し、3月下旬に書類申請を行うよう計画した
 - 2025年4月1日以降はISMS申請中として公示する
- 順調であれば書類申請後2ヶ月程度で取得できる見込み。5月中旬を想定

製品名の変更



これまで「Essential Workware」と呼んだ製品の名前を「ClipCrow」に変更した

- 汎用な製品設計を重ねた結果、必ずしも生活必需産業のみをターゲットとするものではなくなってきた。WEB版の準備も進み、今後は全産業向けに展開する。ただし生活必需産業固有の要件として、モバイルプラットフォームにこだわり、スマホだけで管理者機能も完結させてきた設計は今後も続ける
- 会社名と製品名を合致させることで、当該製品へのコミットメントを市場に向けてア ピールする
- 製品の課金をはじめる直前である、いまのタイミングが製品名変更を行うのに適当 であると認識した
- 製品の改修やWEBの記載変更は順次行っていく。今回のv2.10で製品に含まれる 名称やURLは変更し、WEBサイトも変更。次いで開発環境等を整える

ClipCrow 製品戦略と戦略の補完



製品戦略

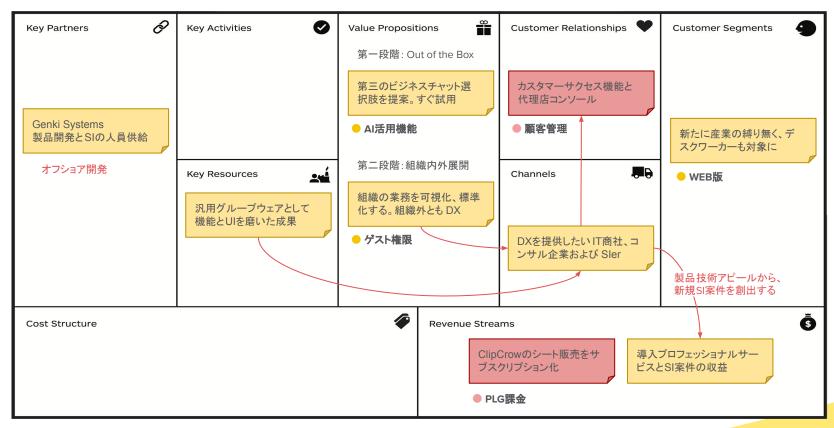
● SaaSフリーミアム展開することと、製品コンポーネントを活用した SIを獲得していくことの両輪を、製品戦略の主流としている。これ からサブスクリプションの実現と、カスタマイズ性向上+ API提供を行う。

Product Discovery活動を通じ、顧客の声から着想した戦略の補完は以下のとおり。

- WEB版の提供、デスクワーカー向け展開 進捗中、v2.12(2025/1/28リリース予定)をターゲット
 - 生活必需産業に向けての活動に制限せずに、広く全産業向けに対象を広げていく。必要な対応として、 WEB版の用意を進める
 - WEB版の動作バージョンが完成。現在は事業関係者内での限定公開としていて、 WEB版固有の課題について QA中
- 生成AIボットの組み込み、連携ソリューション リリース済み
 - チャットベースで動作する生成 AIのトレンドを取り込む機能を汎用に用意する
 - AIボットの層では、生成 AIと保有データベースや保有業務システムを組み合わせる SIを獲得していくことを想定している
 - v2.9でWebHookを大きく見直して外部サーバーと緊密に連携できる仕組みを提供
- DAOクライアントとしての提供 リリース済み。今後、時期未定で投票機能を検討する
 - o DAOはDiscordをクライアントとして用いることが多い。Discordをベンチマークとして機能を提供する
 - □ コミュニティ構築は、企業と顧客の関係構築や、地域経済・業界団体も想定しうる
 - v2.7でゲストアカウントの機能、v2.8で大人数でのタスク実行の機能を提供。v2.9でゲスト向けの機能制限を実装
- Notes等の旧来グループウェアの置き換え WEB版が動作する大画面を活かして BI機能を検討開始
 - ユーザーの動向やデータベース記録の利活用を、カンバンやテーブルで見せたり、 BI的なアプローチで補強していく。
 - カード型データベースやタスク管理に加えて、ワークフローの需要は根強くある。

Business Model Canvas





FY24 実績と計画



価格体系 (現時点での案。公表前)

利用可能な機能\ユーザーへの付与権限	管理者	スタッフ	ゲスト	外部連携
他の権限への変更	変更可能	変更可能	変更可能	n/a
一時的なユーザーの休眠化	休眠可能	休眠可能	休眠可能	有効期限で管理
ワークスペース全体に影響を与える設定	設定可能	×	×	APIで設定可能
ワークスペース内ユーザーの一覧と検索	可視	可視	×	APIで可視
ゲストへの共有設定がされていないカード	可視	可視	×	APIで可視
ユーザーの有効化に必要なシート数	1.0	0.5	0.1	1.0 *Rate Limitあり

	~		
無償ユーザー	無償外部連携		
n/a	n/a		
×	有効期限で管理		
設定可能	APIで設定可能		
可視	APIで可視		
n/a	n/a		
1.0	1.0		

- フリーミアムなワークスペースと有償化されたワークスペースの違い
 - フリーミアムなワークスペースでは、権限に関する機能がなく、全ユーザーが管理者相当となる。ワークスペース生成時に固定で与えら***5**と一トを、無償ユーザーと無償外部連携とに 自由に振り分けて用いることができる。ただし1名以上のユーザーが必ず存在するように操作が制限されている。外部連携だけにはできない
 - フリーミアムのワークスペースでは、ワークスペースへのアクセスがヶ月途絶えると、1ヶ月後にワークスペースを削除する旨をメールで通告する。その後のヶ月以内にワークスペースへのアクセスがなければ自動的に削除される。有償化されたワークスペースは削除されない
 - 有償化されたワークスペースは、ユーザー権限の設定が可能となる。事前に保有するシート数を上限として、管理者・スタッフ・ゲスト・外部連携に自由に振り分けることができる。ただし、 名以上の管理者が必ず存在するように操作が制限されている
 - スタッフは0.5、ゲストを有効にするために必要なシート数は0.1としている。他の権限に変更するには差分シートの事前保有が必要
 - 有償化されたワークスペースでは、一時的な休眠化でユーザーの情報を削除することなくシートを節減することができる
- シートの購入
 - ワークスペースごとのシート管理機能で、保有シート数の確認と増減操作を行う。フリーミアムなワークスペースはシートの増減ができない
 - シートを増やすにはシートのサブスクリプションを購入する。シートはD単位ごとの増減のみ可能。操作月の末日までシートは減数しない
 - 1シートの定価を1,000円/月(消費税等別)としてカード決済のみで販売。購入月の残日数で日割り計算する。毎月1に保有するシート数に応じてカード決済する
 - ・・・・シートの購入は最低50シート=50,000円/月から。大量購入や代理販売については別途商談とする将来サポート体制が充実してきたらシート購入最低数を下げる

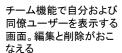


12月23日ストア公開申請 ClipCrow 新機能,アップデート(v2.10)

ユーザーの写真アイコンをクリックしたときの画面

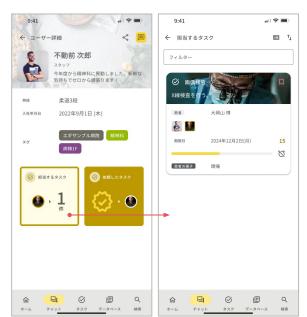








タスクの担当者アイコンから遷移する画面。ユーザー毎で**タスク操作の詳細ログ**が表示される



チャットなど、画面のあらゆるところに表示されるユーザーのアイコンをクリックすると遷移する画面。アプリ操作者と対象ユーザーとの関係を Infographicsで示し、さらに、検索されたタスクの一覧情報画面へ遷移する



外部連携のアイコンをク リックしたら表示される画 面。トークンなど秘匿すべ き情報は伏せられる

v2.10リリースノート



- チーム
 - Eメールアドレスなしで招待されたとき、初回サインインでGoogle、Appleを用いると エラーが発生するときがあるのを修正
 - ユーザーの写真アイコンをクリックしたときの画面
- カード
 - カードの作成と編集時に書き出される Actionログに詳細な内容を加える
- タスク
 - 状態を個別管理しないタスクで状態管理画面の個数情報を修正
 - 状態を個別管理しないタスクで「タスクを即時終了」Actionの挙動を修正
 - 状態を個別管理するタスクで「担当を外れる」Actionの挙動を修正
 - タスクにいつでも同僚を担当者に追加できるようにする
- その他
 - 製品名を「ClipCrow」へ変更する





システムを磨き、健康で楽しく豊かに